



84111-XNPD-KOSO REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
本書をよくお読みになり、お取り付けくださいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、構成部品表を参照し梱包物に不足や破損がないことを確認してください。
- ・ 取り付け前に、適合車種と製品色を確認してください。

〈適合車種〉

VEZEL RS 6AA-RV5・6

〈色記号〉

無限色	ホンダ色記号	色名
RM	R565M	プレミアムクリスタルレッド・メタリック
PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
ZZ	-	未塗装

※色記号はサービス インフォメーション プレートで確認してください。

- ・ 本製品の改造、取り付け不良、誤使用により発生した不具合や事故等について弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

製品についてのご質問やご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

株式会社 M-TEC 商品事業部

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

営業時間 10:00~12:00, 13:00~17:00 (土日・祝日・弊社指定定休日を除く)

■ 安全上のご注意

取り付け作業者および使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し説明しています。

▲ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

▲ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

▲ 注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

アドバイス

車両または製品の故障や破損を防ぐためのアドバイス、知っておいていただきたいこと



禁止事項

■ 取り付け作業者および使用されるお客様へのご注意

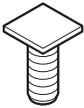
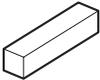
▲ 警告

- ・リア アンダー スポイラーが事故や接触により破損や変形した場合は、ただちに交換するか取り外してください。そのままの状態での走行は、事故発生の原因となる恐れがあります。

アドバイス

- ・本製品の取り付け、純正部品の取り外しおよび取り付けは、サービス マニュアルと本書に従ってください。また、作業はホンダ ディーラーや自動車整備工場で行ってください。
- ・作業環境として20℃以上の温度を保ち、ほこりのたたない場所での作業を推奨します。
- ・両面テープの接着不良を防ぐため、取り付け後24時間は、雨・水などで濡れないようご注意ください。
- ・リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
- ・自動洗車機での洗車は避けてください。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となる恐れがあります。
- ・定期的にナットのゆるみやガタ、両面テープの剥がれがないことを点検し、取り付け状態を確認してください。

■ 構成部品表

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
①		リア アンダー スポイラー	1	
②		クリップ	2	
③		スクウェア ヘッド ボルト	2	
④		クリップ ナット	2	
⑤		エプト シーラー	2	
⑥	 型紙	型紙	2	
⑦	 ご案内	WEB取説ご案内シート	1	
⑧		モール	1	未塗装品のみ

必要工具/用具

- ・ プラス ドライバー
- ・ ドリル刃 $\Phi 3$ 、 $\Phi 6$ 、 $\Phi 7$ 、 $\Phi 10$
- ・ ウェス
- ・ キリ
- ・ プラス スタッピ ドライバー
- ・ マスキング テープ
- ・ ハサミ
- ・ スケール
- ・ ドリル
- ・ イソプロピル アルコール
- ・ カッター
- ・ ガムテープ

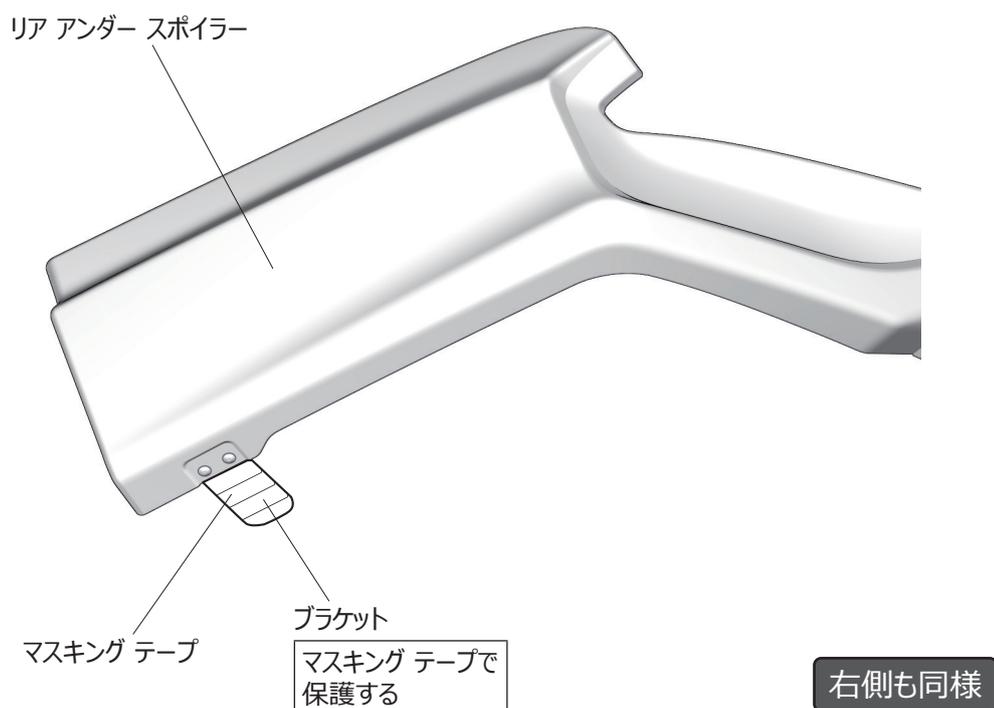
リア アンダー スポイラーの塗装

1. 以下の内容を確認する。

- | | |
|---------------------|------|
| ・ 未塗装リア アンダー スポイラー | 手順2へ |
| ・ 塗装済みリア アンダー スポイラー | 手順7へ |

2. リア アンダー スポイラーのブラケットにマスキング テープを貼り付ける。

〈下面図〉

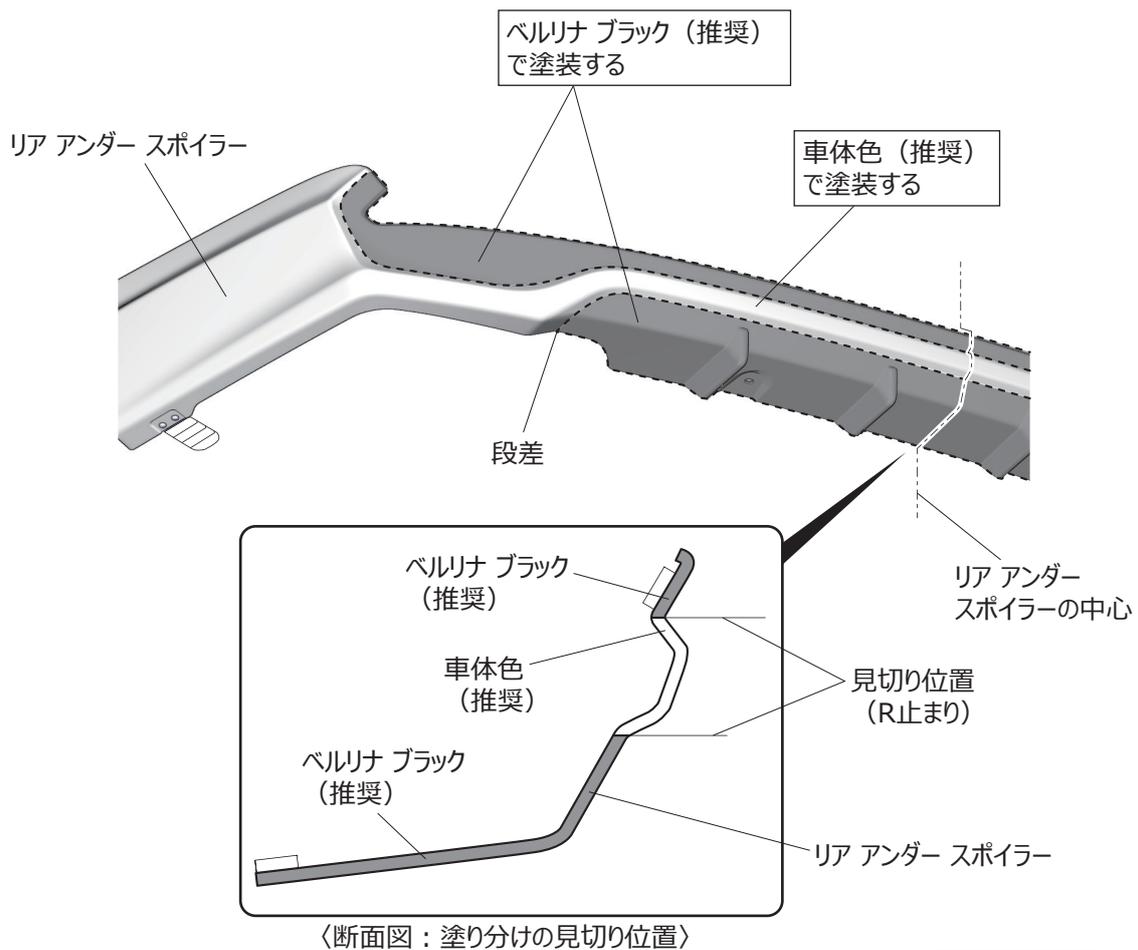


3. リア アンダー スポイラーを塗装する。

アドバイス

- 乾燥は、常温乾燥を推奨。
【推奨塗料】2液性アクリル ウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）
- 強制乾燥での上限温度は60℃です。上限温度以上に加熱すると変形する可能性があるため、注意すること。
- 塗料メーカーの取扱説明書に従い有機溶剤中毒及び引火事故等の危険防止に努め、作業を行うこと。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥は行わないこと。

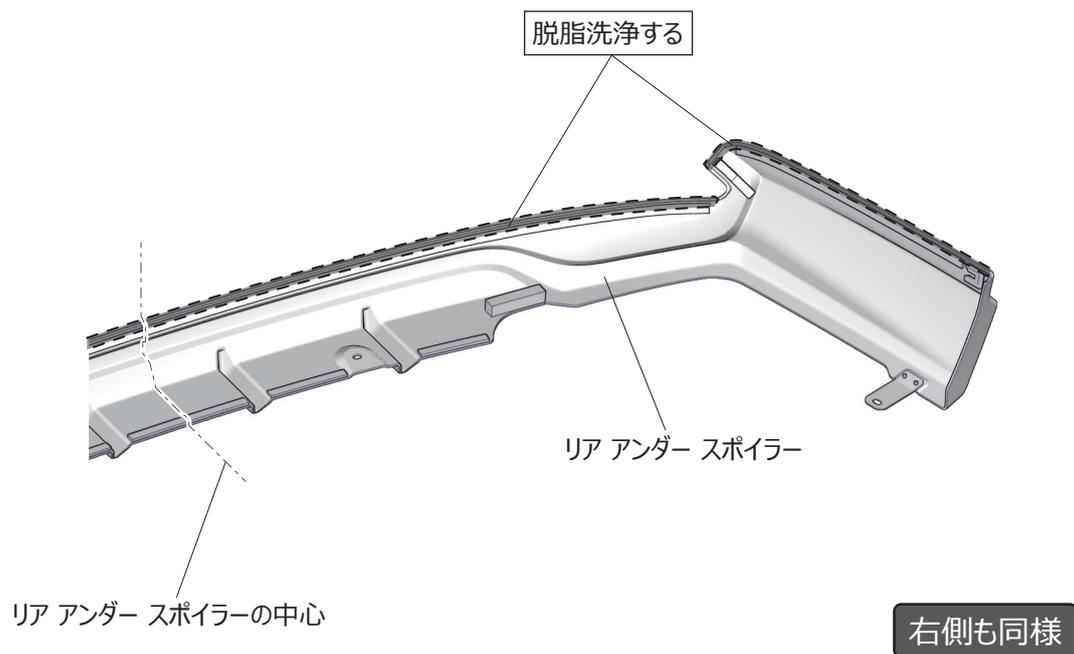
〈下面図〉



右側も同様

4. リア アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

〈裏面図〉

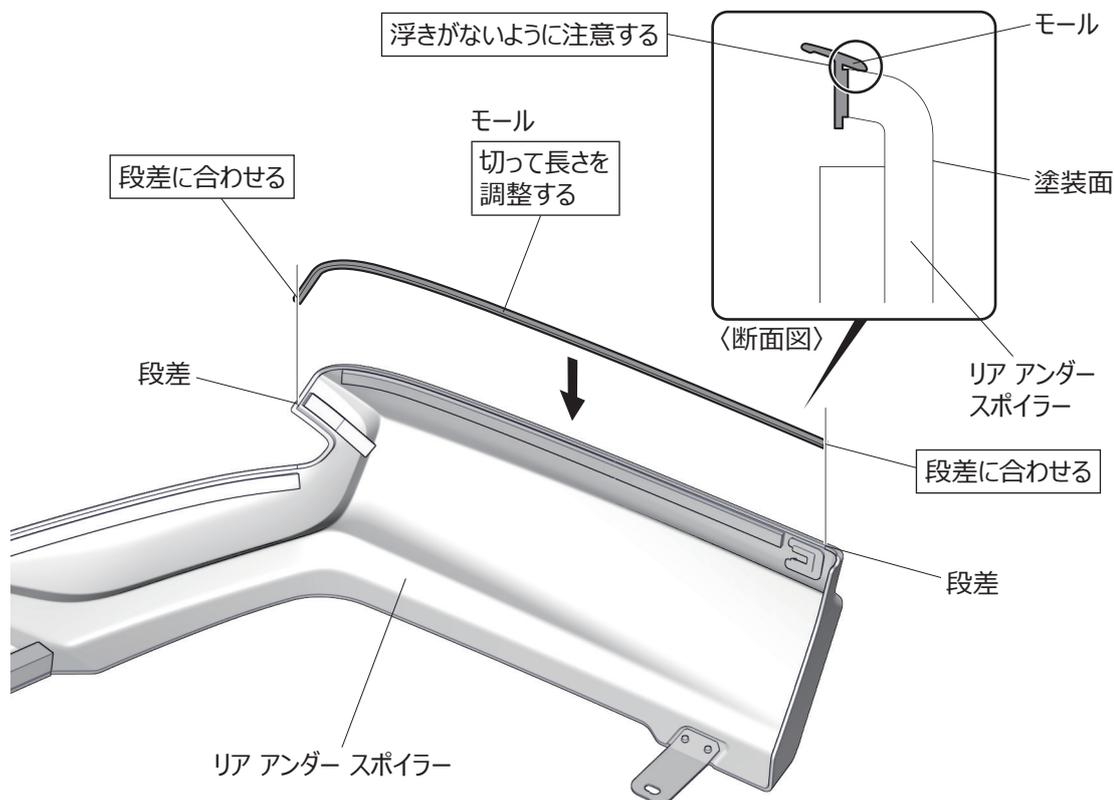


5. モールをリア アンダー スポイラーに貼り付ける。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはリア アンダー スポイラーをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する可能性があるため注意すること。

〈裏面図〉



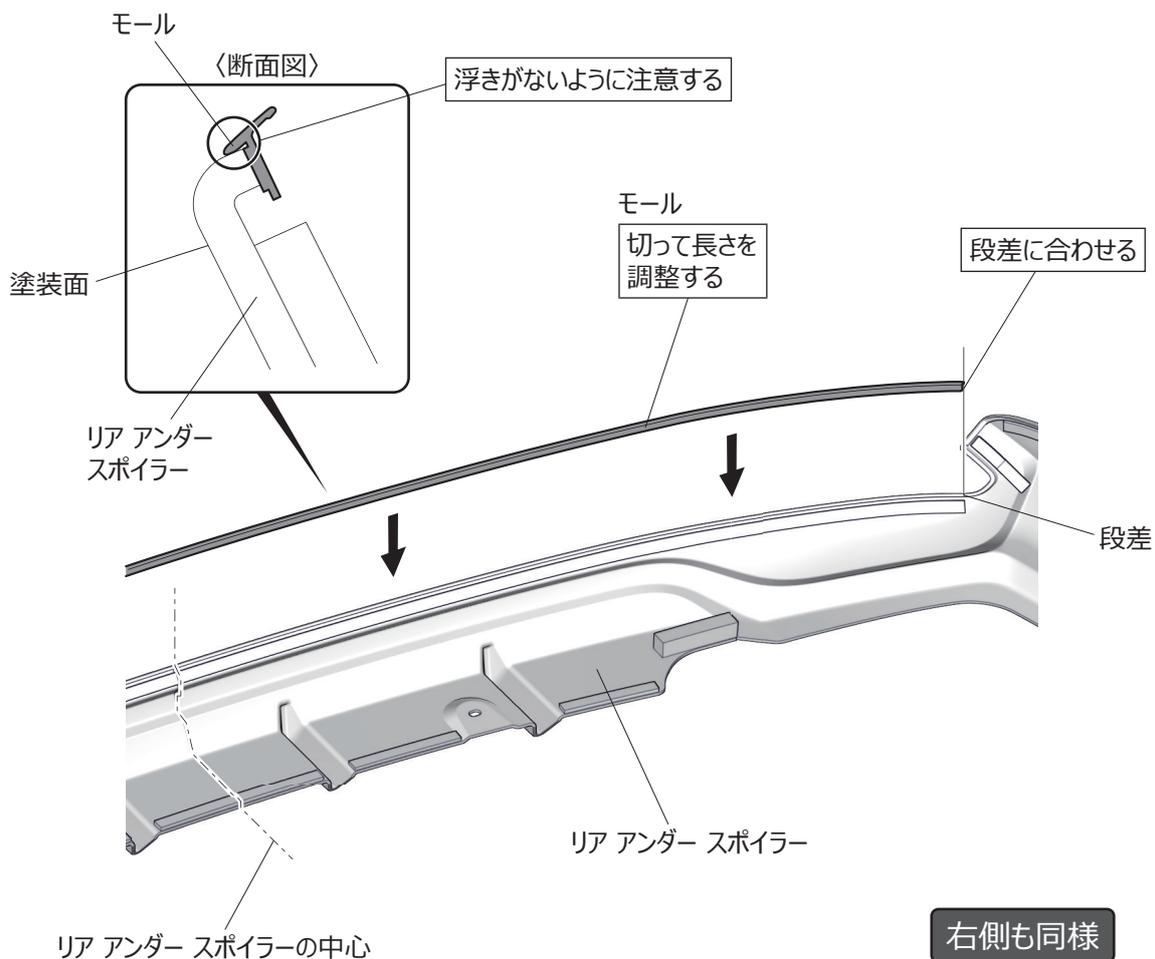
右側も同様

6. モールをリア アンダー スポイラーに貼り付ける。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはリア アンダー スポイラーをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する可能性があるため注意すること。

〈裏面図〉



車両部品の取り外し

アドバイス

- 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

7. 車両をリフト アップまたはジャッキ アップする。(サービス マニュアル参照)

▲ 危険

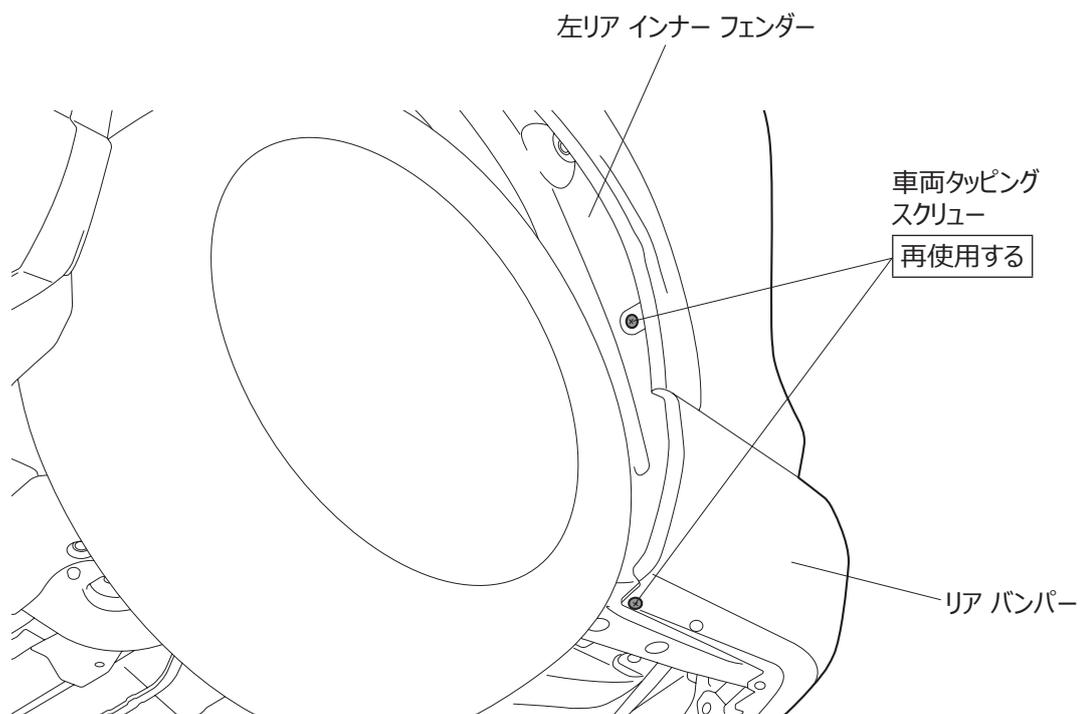
- ジャッキ アップの際は、リジット ラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。

8. 車両タッピング スクリューを取り外す。

アドバイス

- 車両タッピング スクリューは再使用するため、紛失や破損に注意すること。

〈下面図〉



右側も同様

リア アンダー スポイラーの取り付け

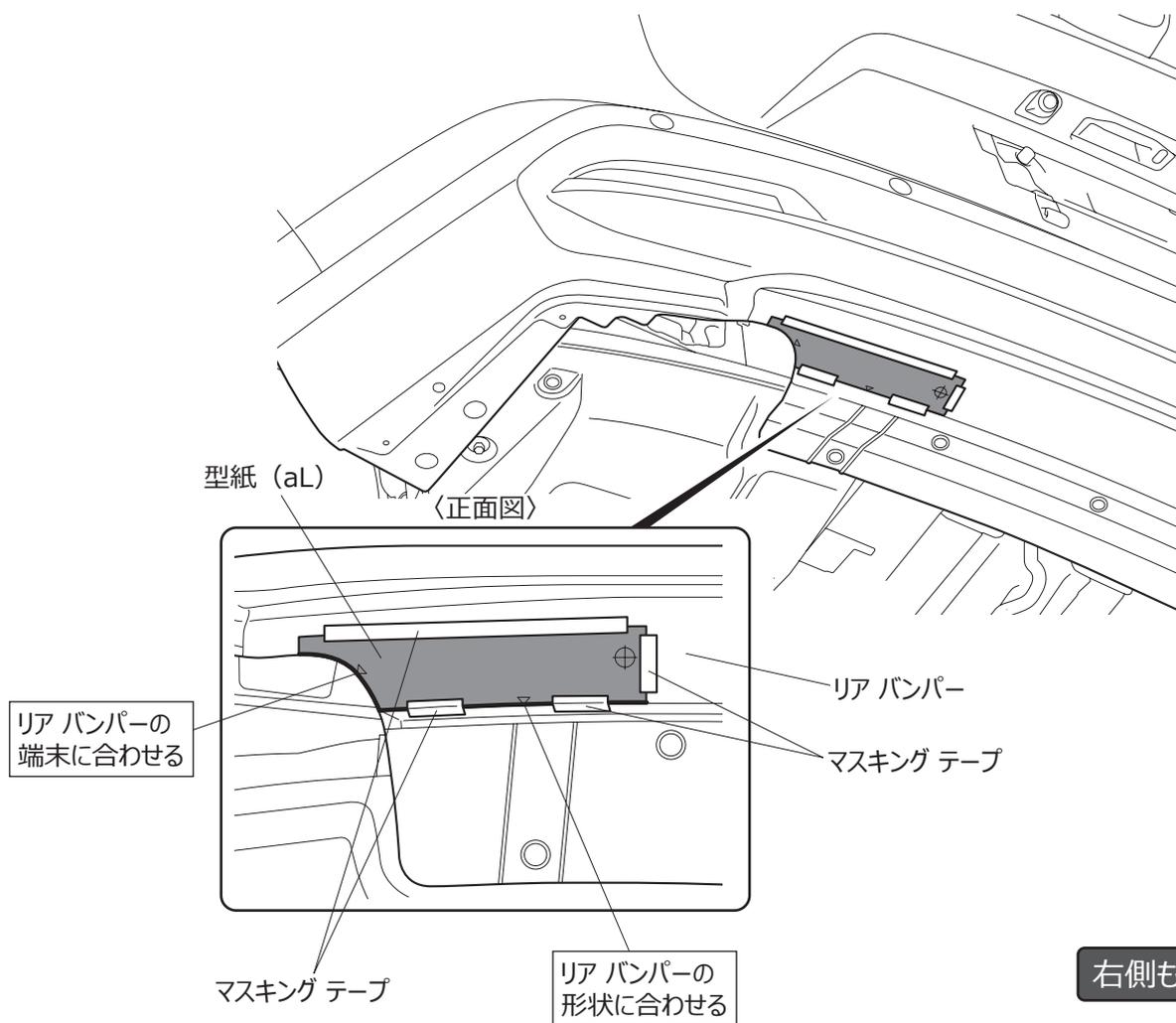
アドバイス

- 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

9. 型紙 (a) を切り取る。

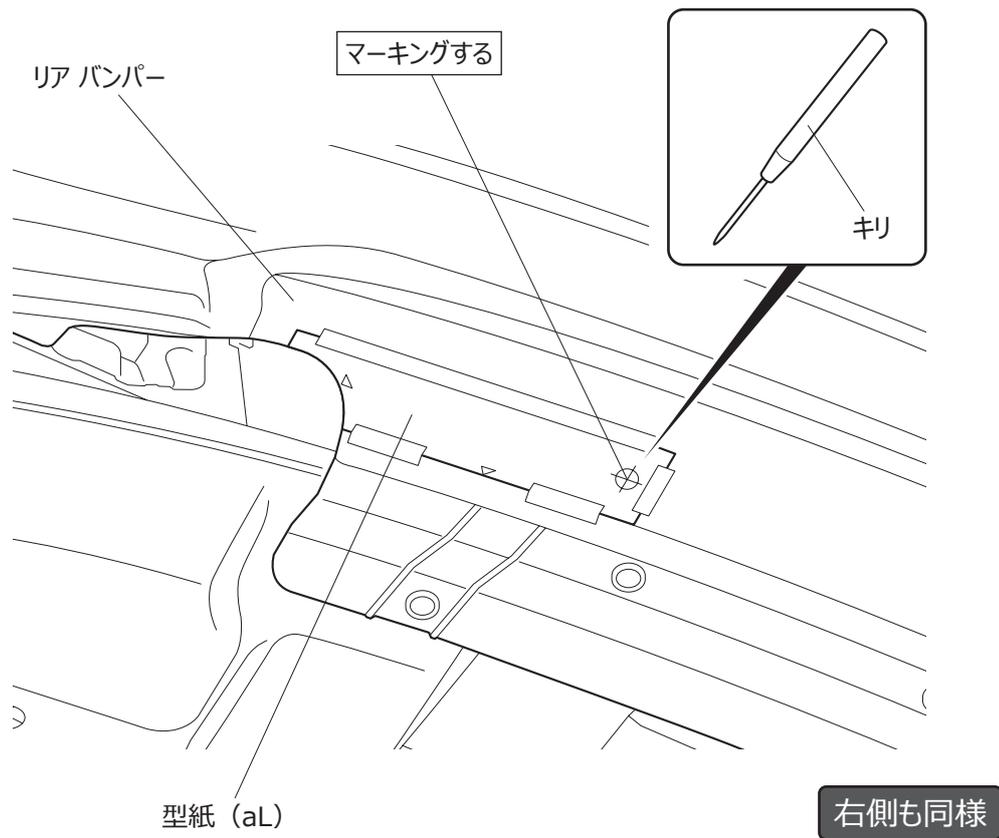
10. 型紙 (aL) をリア バンパーに貼り付ける。

〈下面図〉



11. リアバンパーにマーキングする。

〈下面図〉



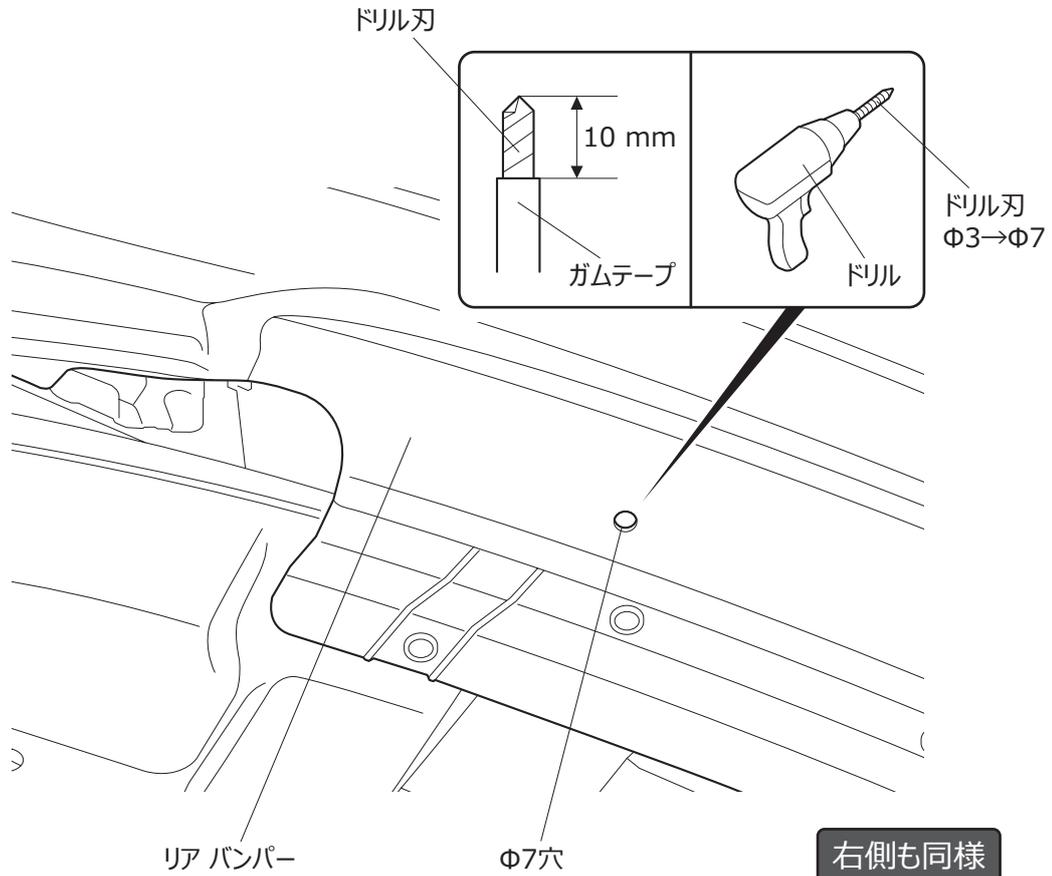
12. 型紙 (aL) を剥がす。

13. ガムテープをドリル刃に貼り、リア バンパーに穴をあける。

▲ 注意

- ・ ドリルを使用する際は、ケガなどに十分注意して作業すること。

〈下面図〉

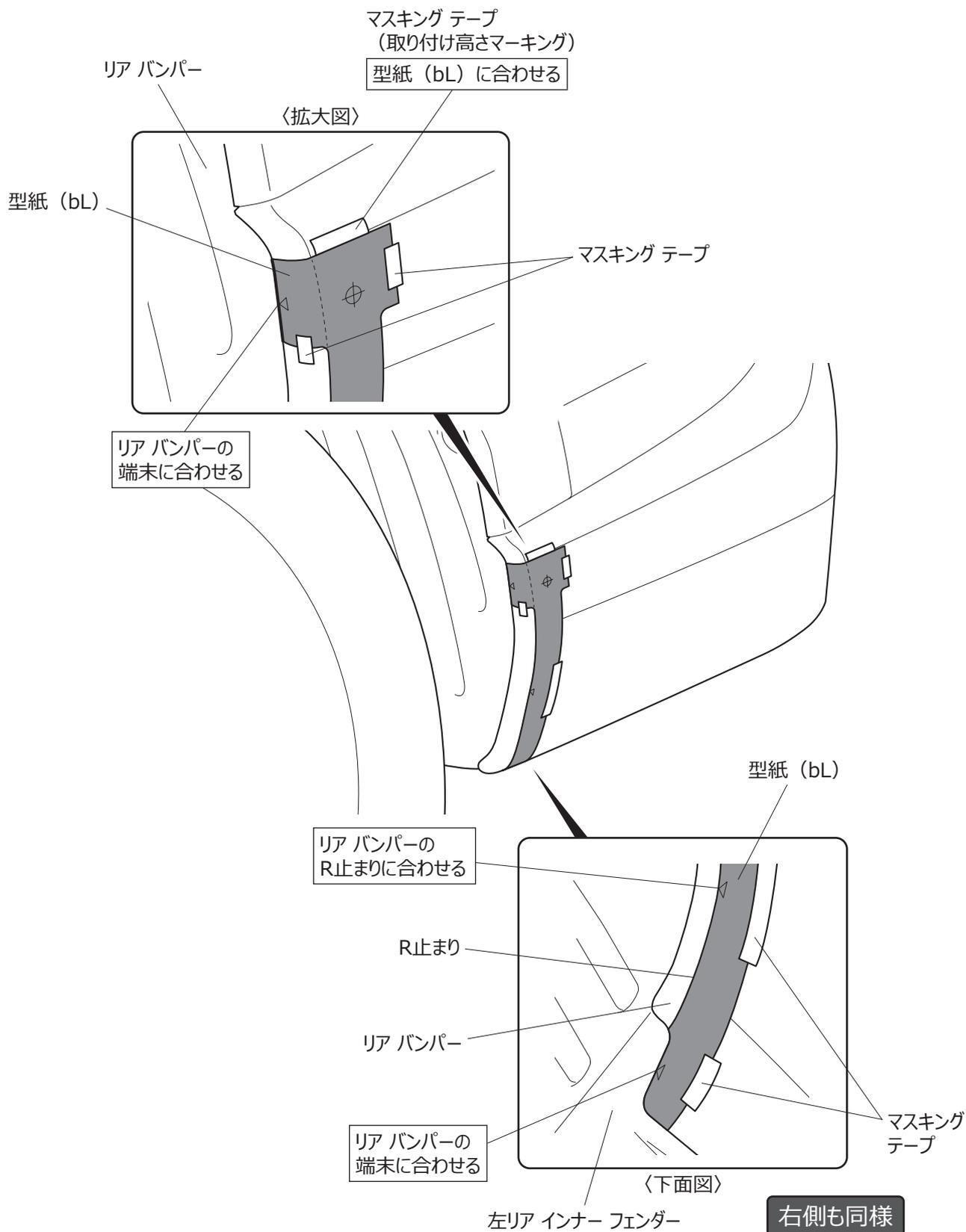


14. バリを除去する。

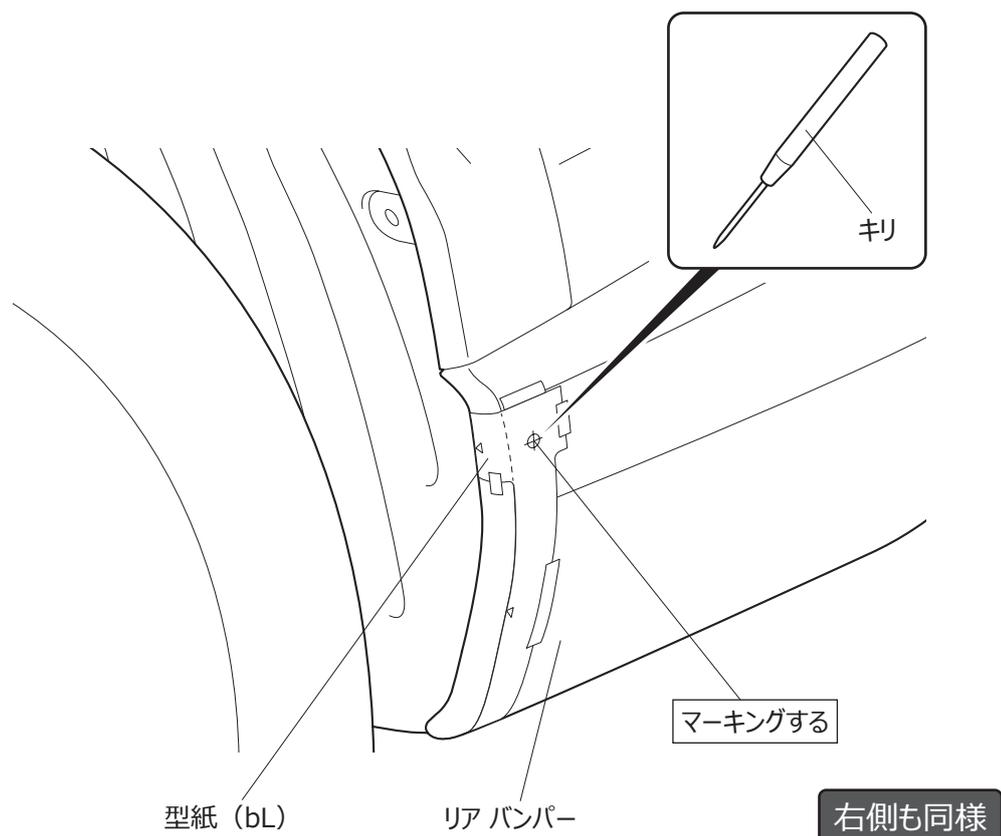
15. 型紙 (b) を切り取る。

16. 型紙 (bL) をリア バンパーに貼り付ける。

17. マスキング テープ (取り付け高さマーキング) をリア バンパーに貼り付ける。



18. リア バンパーにマーキングする。

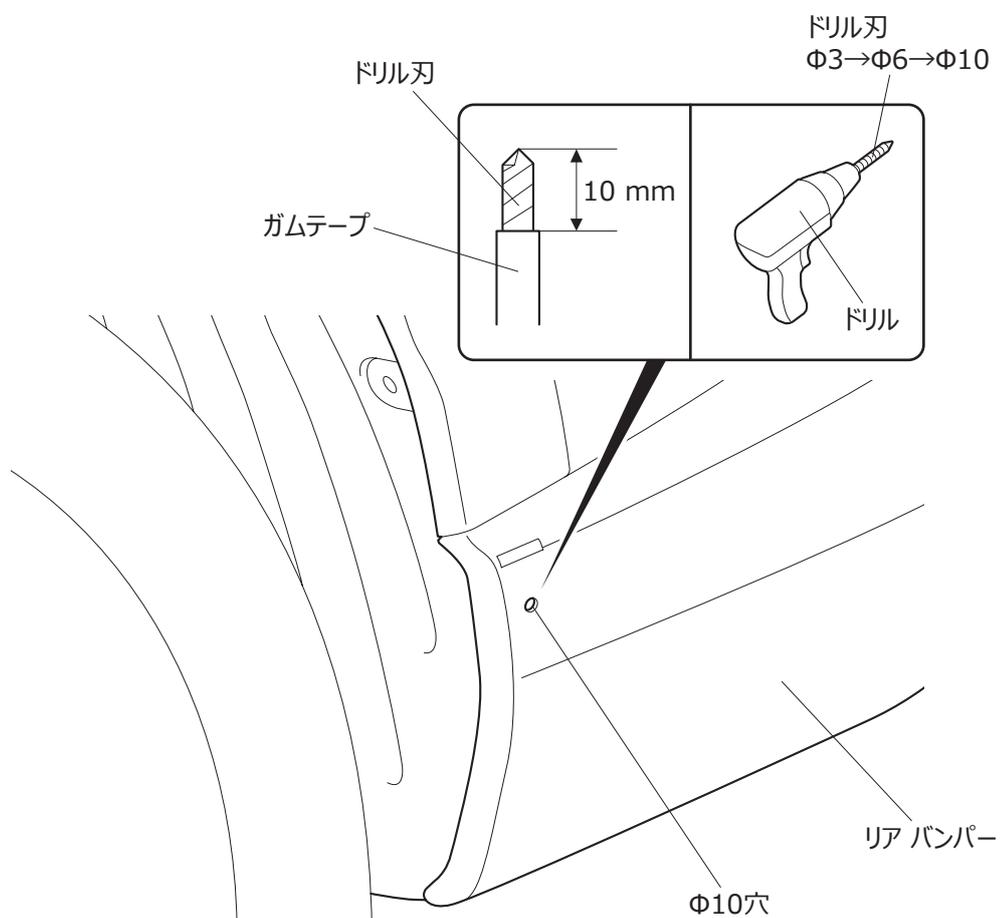


19. 型紙 (bL) を剥がす。

20. ガムテープをドリル刃に貼り、リア バンパーに穴をあける。

▲ 注意

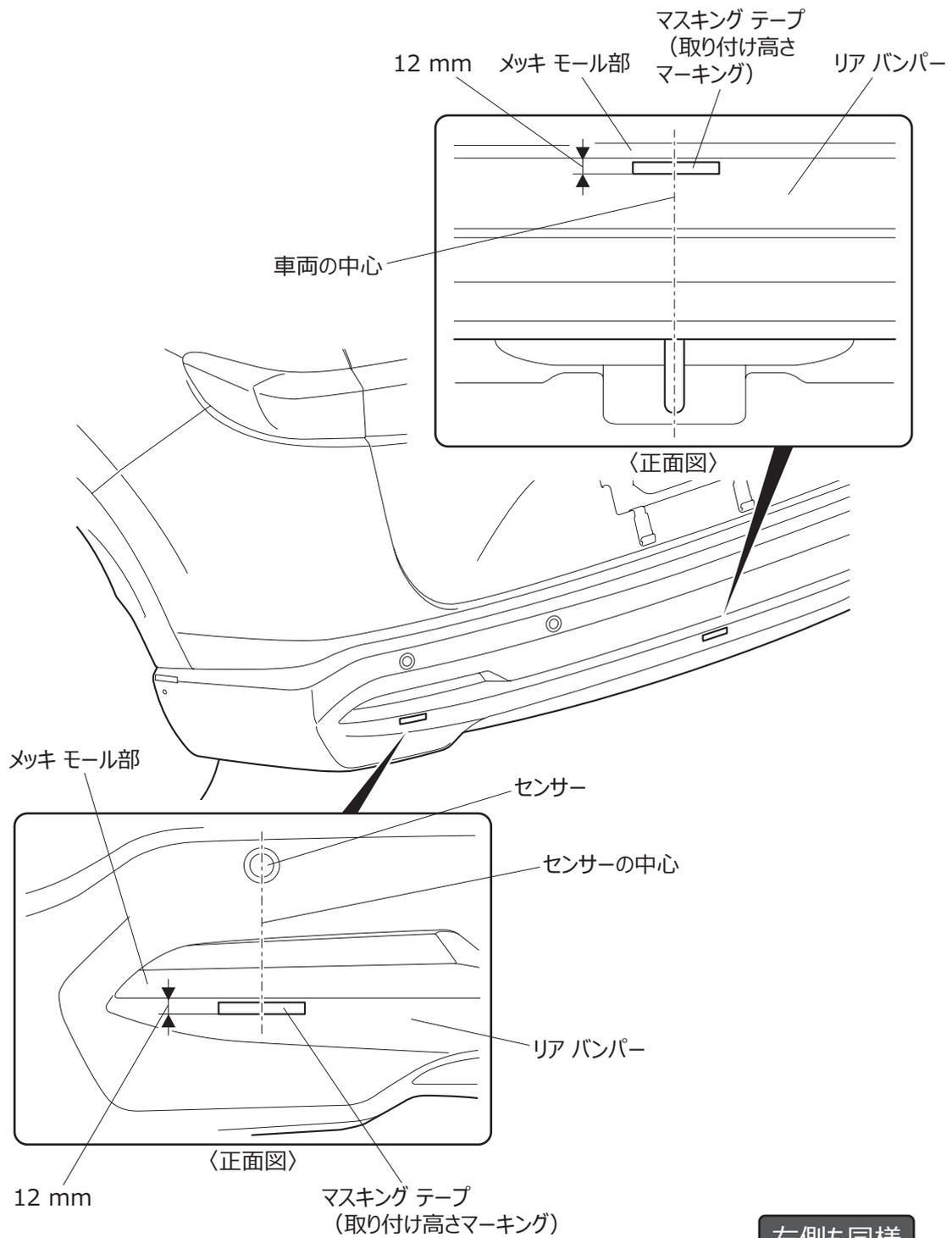
- ・ ドリルを使用する際は、ケガなどに十分注意して作業すること。



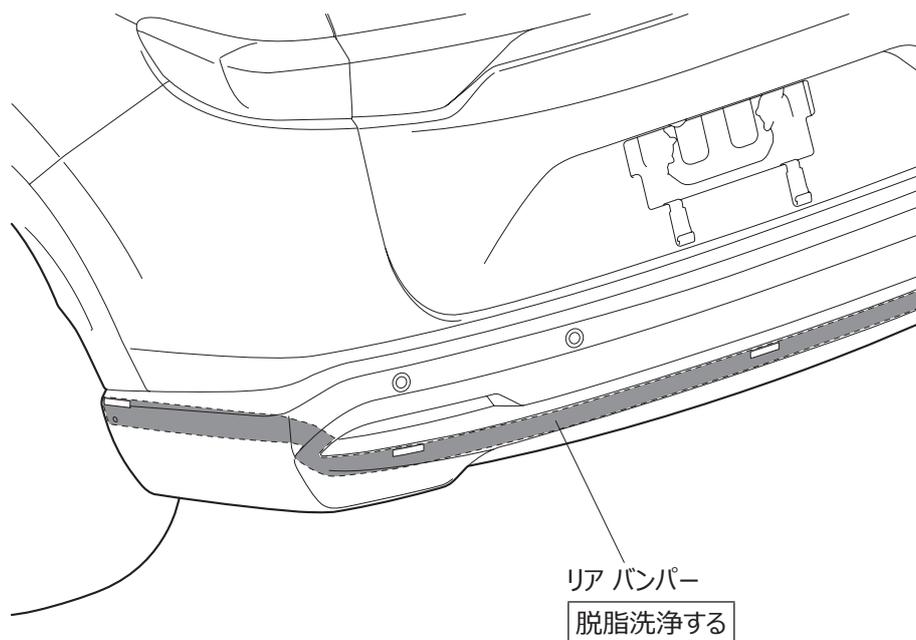
右側も同様

21. バリを除去する。

22. マスキングテープ（取り付け高さマーキング）をリアバンパーに貼り付ける。



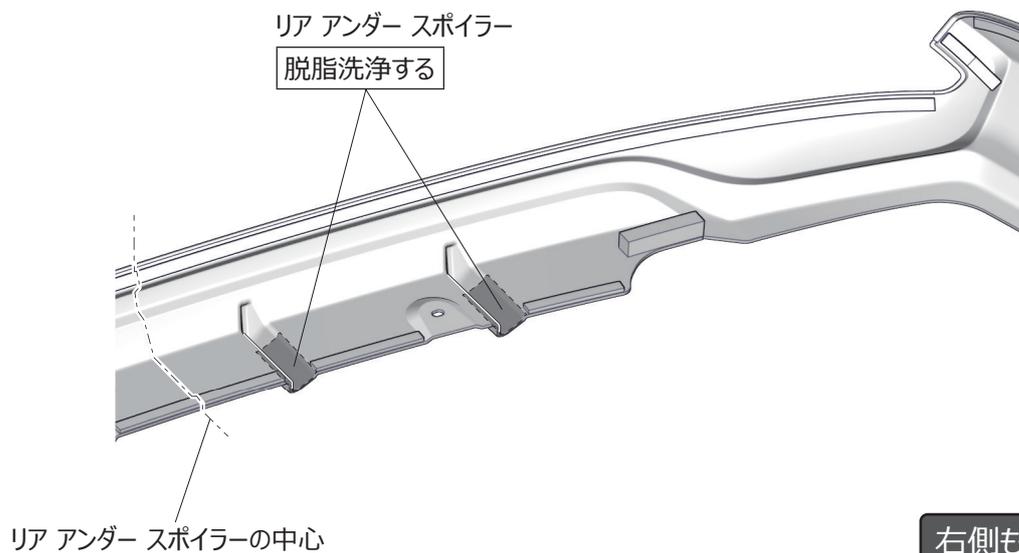
23. リア バンパーを脱脂洗浄する。



右側も同様

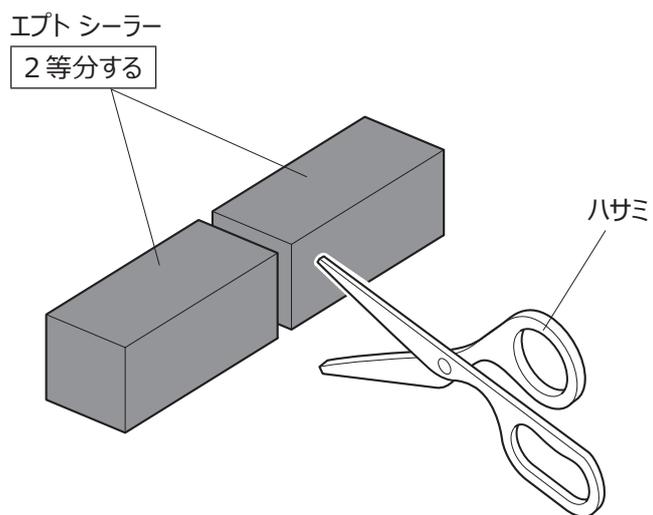
24. リア アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

〈裏面図〉



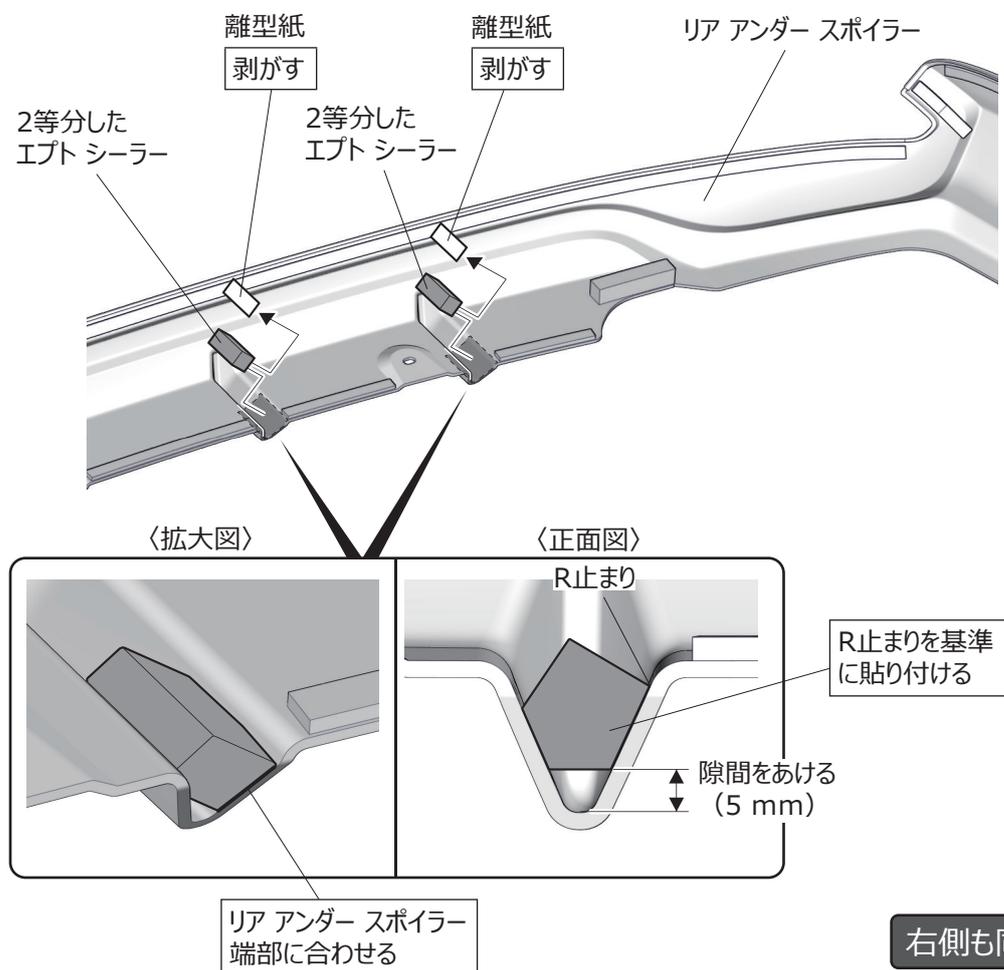
右側も同様

25. エプトシーラーを切る。



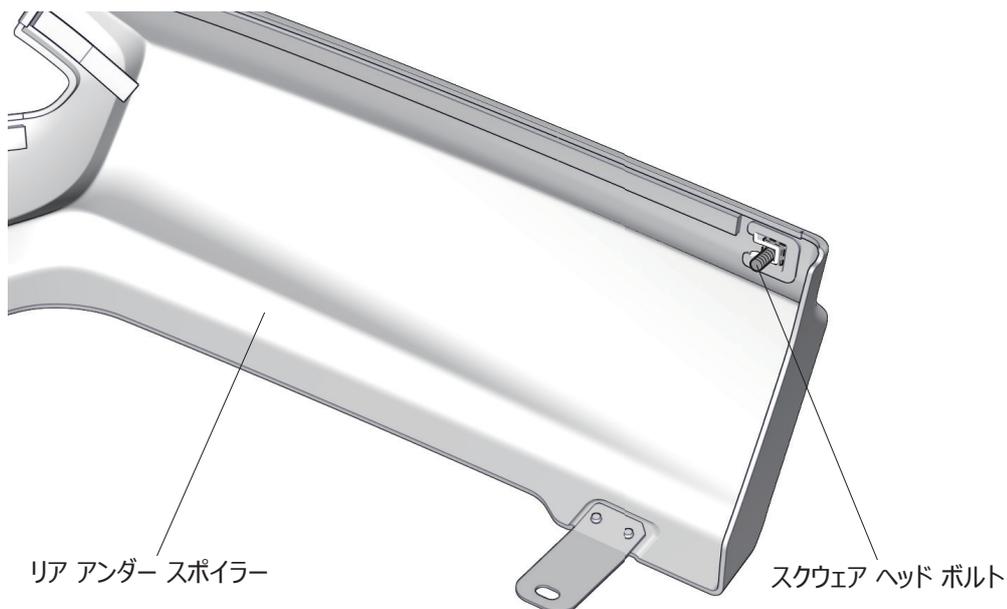
26. エプトシーラーをリアアンダースポイラーに貼り付ける。

〈裏面図〉



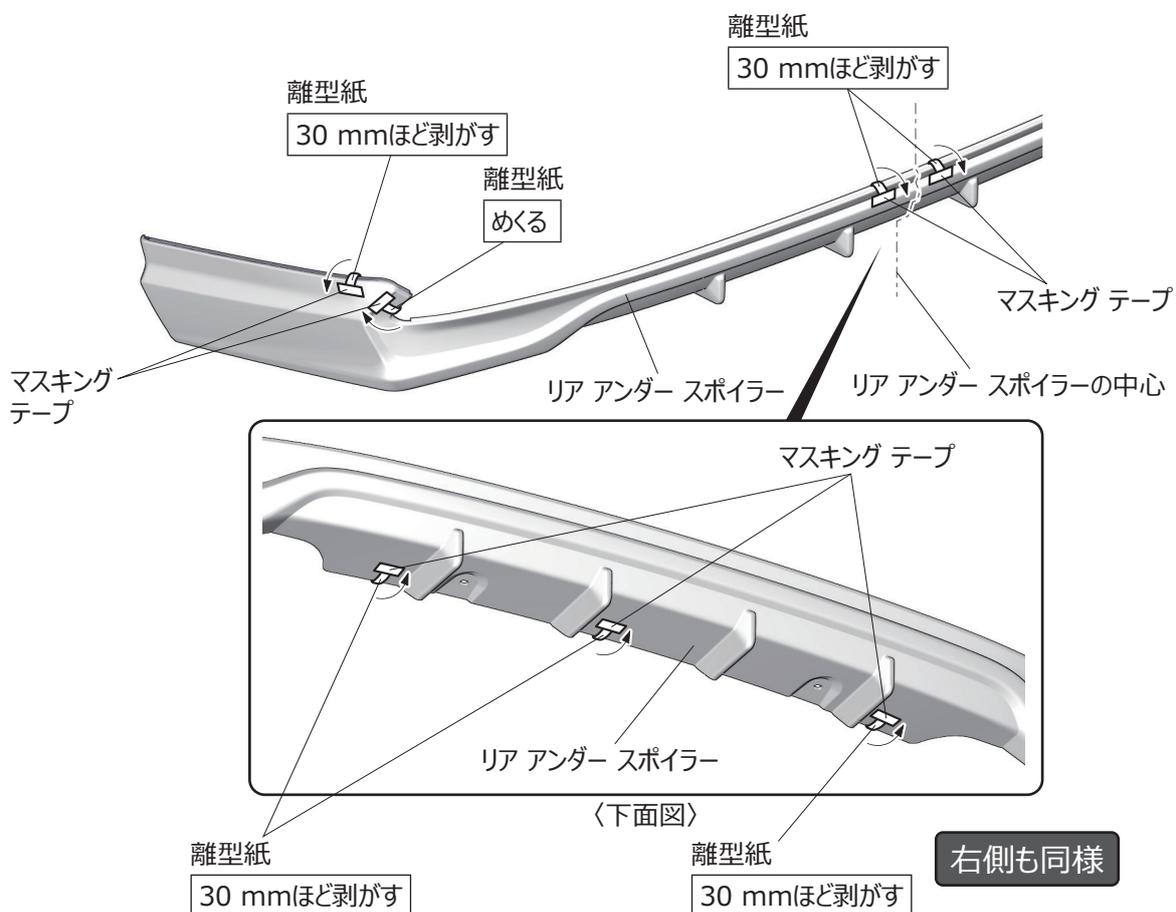
27. スクウェア ヘッド ボルトをリア アンダー スポイラーに取り付ける。

〈裏面図〉



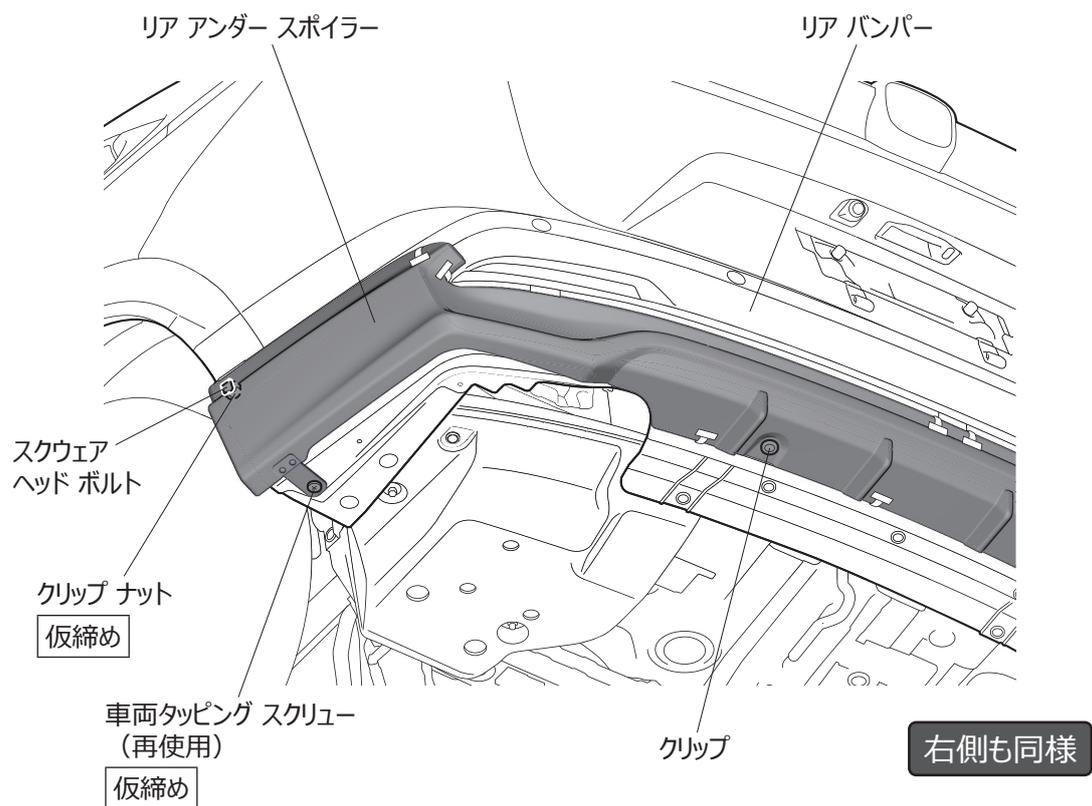
右側も同様

28. リア アンダー スポイラーの離型紙を仮留めする。



29. リア アンダー スポイラーをリア バンパーに仮固定する。

〈下面図〉



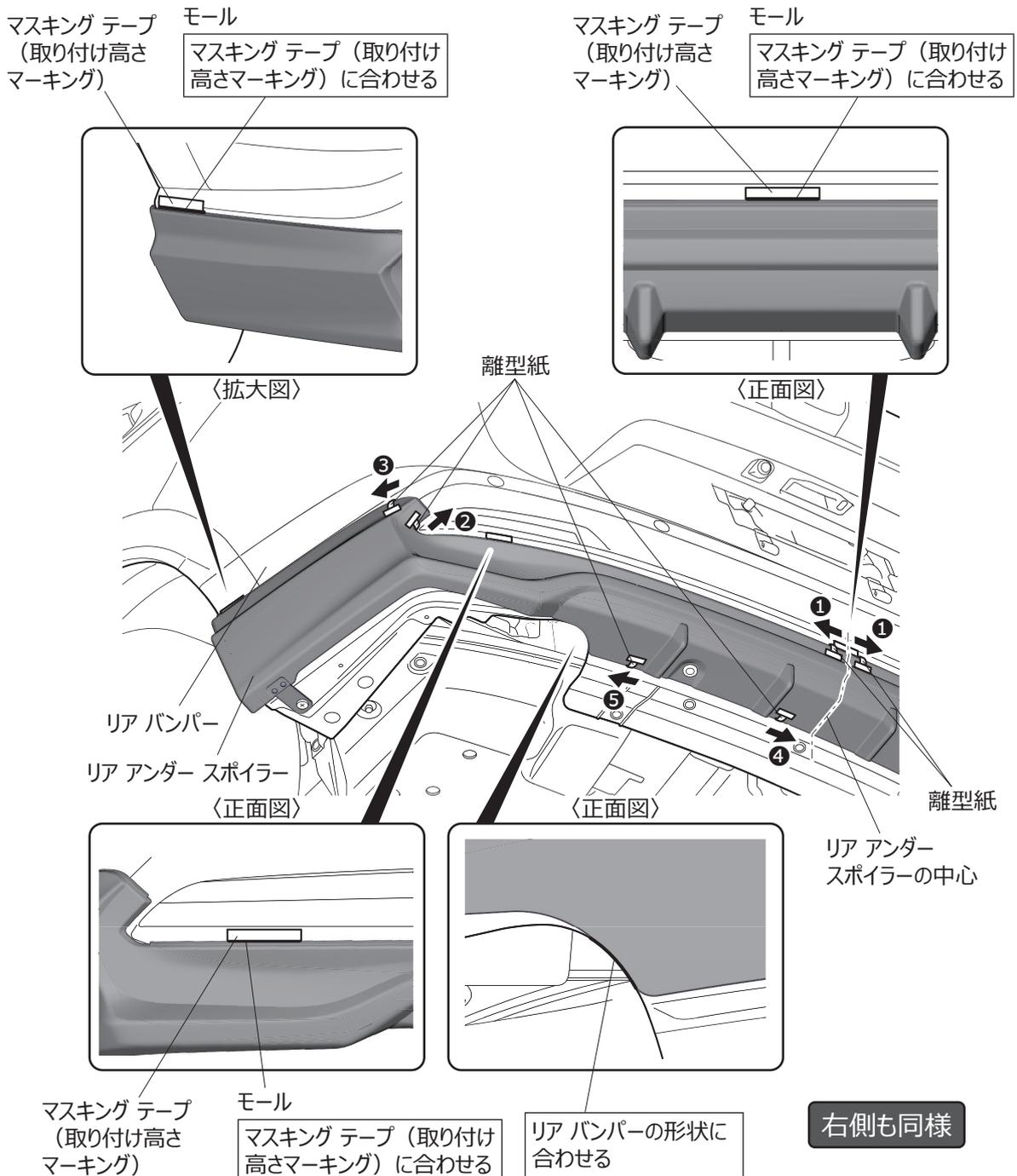
30. リア アンダー スポイラーの取り付け位置を確認する。

31. リア アンダー スポイラーをリア バンパーに圧着する。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する可能性があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向および順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ スポイラーの浮きや剥がれの原因となるため、両面テープの圧着作業は十分に行うこと。
- ・ バンパーがたわむため、表側と裏側からはさみ込むように圧着すること。

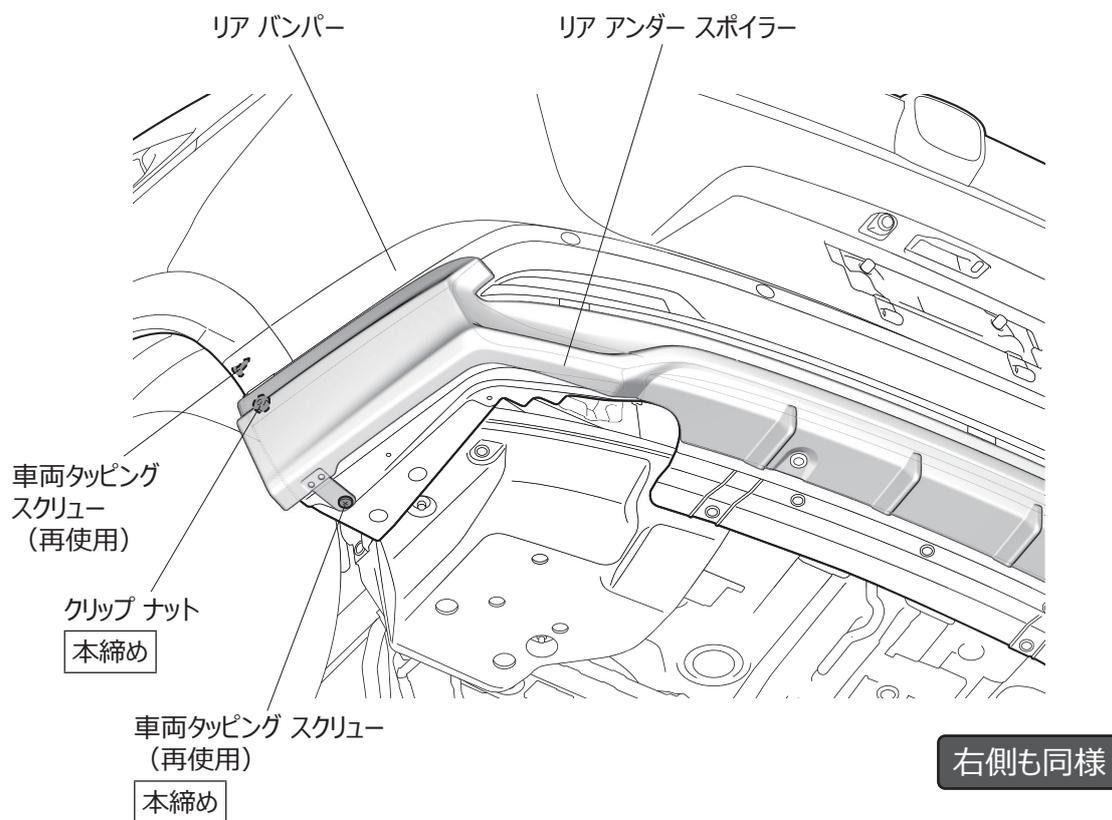
〈下面図〉



32. リア アンダー スポイラーをリア バンパーに固定する。

33. 車両タッピング スクリューを取り付ける。

〈下面図〉



34. マスキング テープ (取り付け高さマーキング) を剥がす。

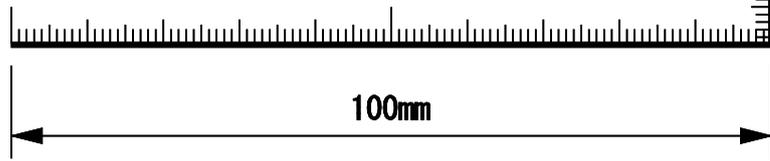
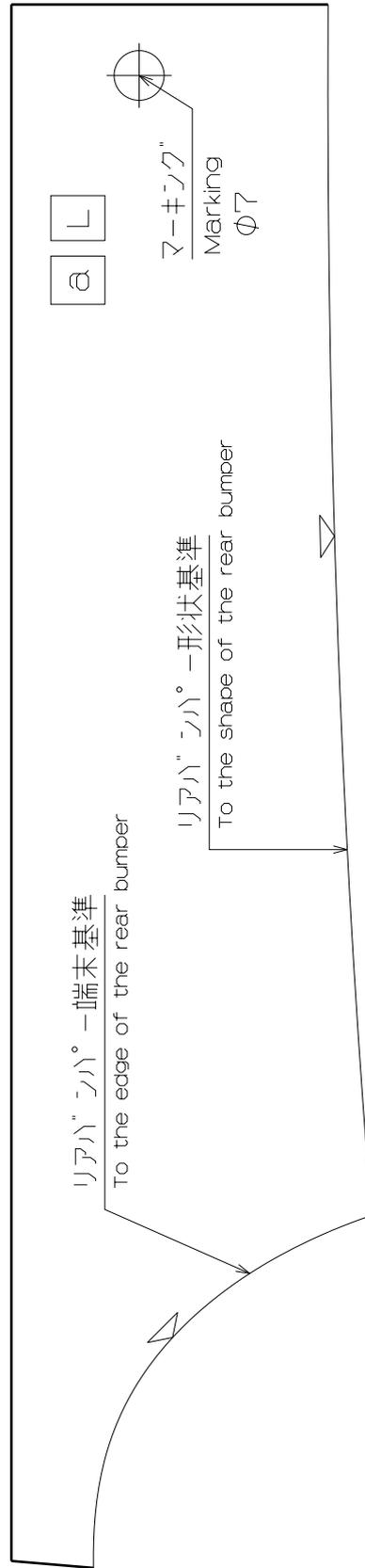
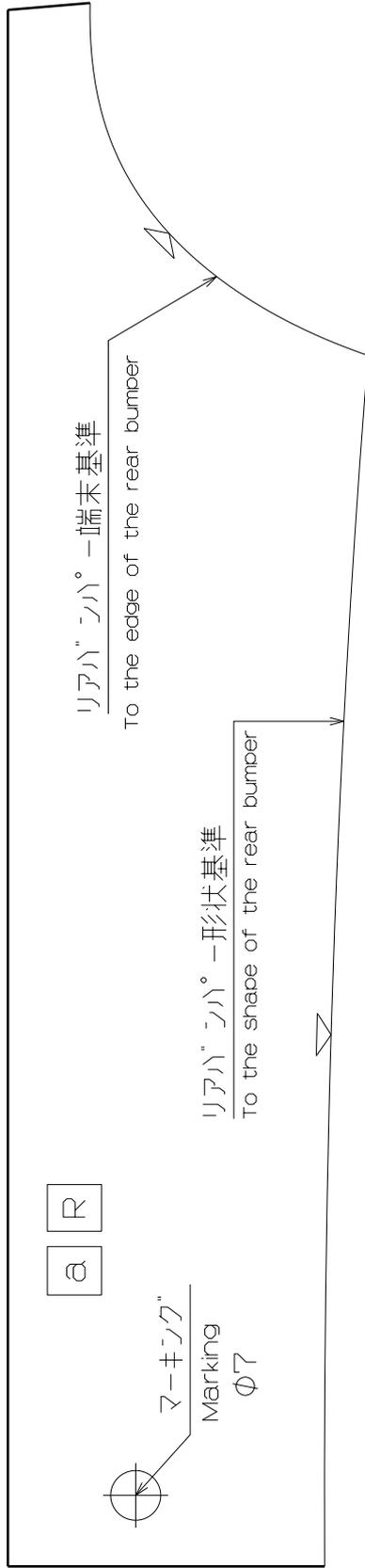
35. 取り付け状態に不良がないことを確認する。

36. 車両をリフト ダウンまたはジャッキ ダウンする。

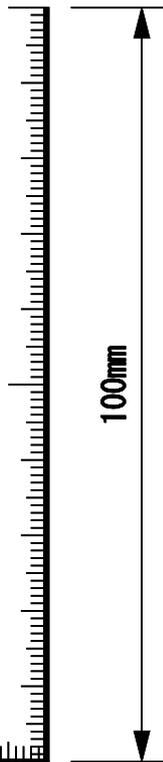
リアアンダースポイラー 穴あけ用型紙
 Rear Under Spoiler template sheet

(84111-XNPD-K050-**)

<注意> 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
 <NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



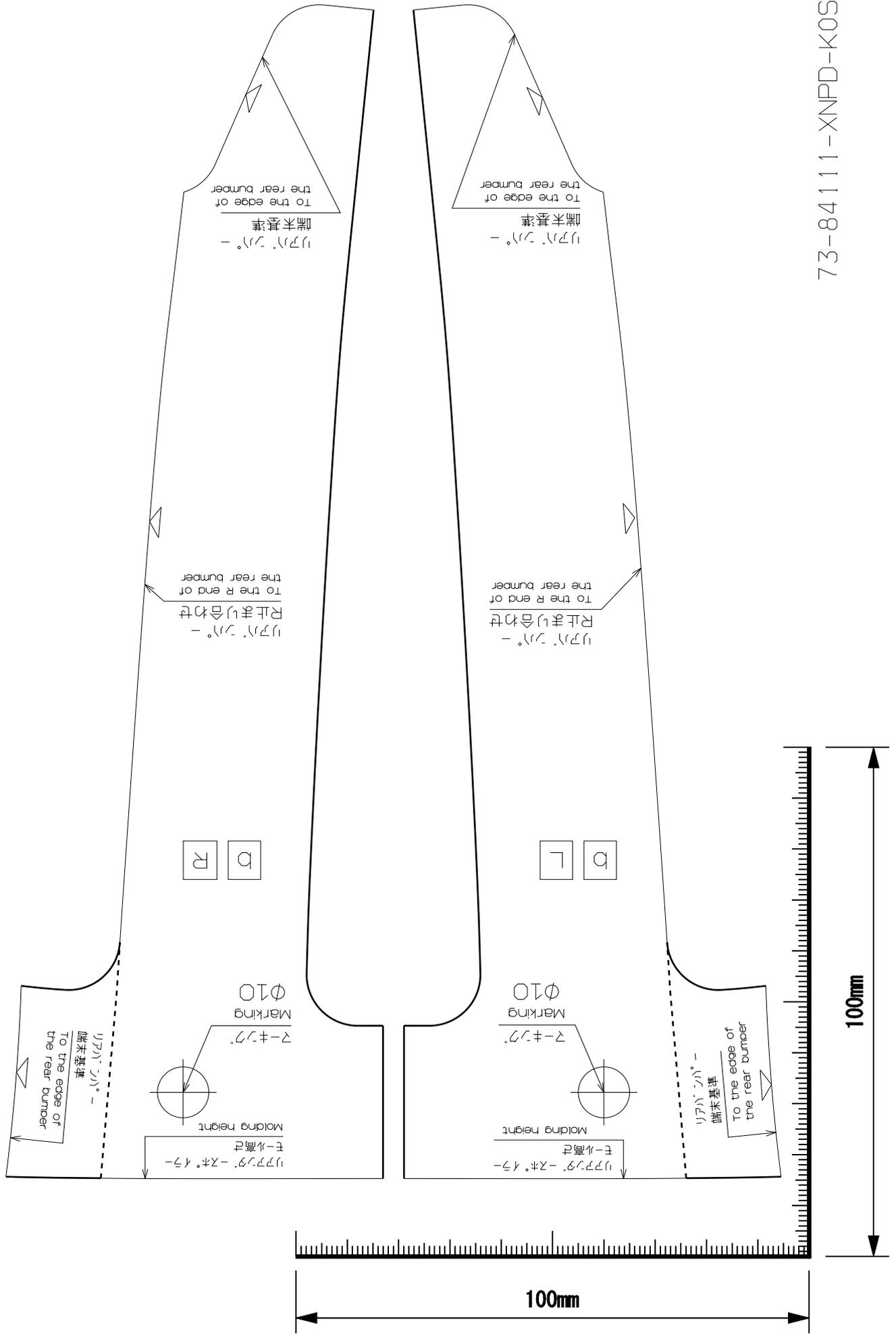
SCALE 1/1



リアアンダースポイラー 穴あけ、高さ出し用型紙
 Rear Under Spoiler template sheet

(84111-XNPD-K050-**)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
 <NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



SCALE 1/1